

小児救急パンフレットの作成について

1.パンフレット作成の趣旨

核家族化などにより、若い夫婦は子どもの急病時に相談するところも無く、対処法も分からず、子育ての上で大きな不安要素となっている。

また、小児医療や救急医療の現場は、診療科の廃止や受入制限などで患者が集中し、医師の負担が著しく増加している。このままでは、さらなる医師不足を招くため、医療機関の適正利用を進めることが急務となっている。

小児救急患者の実態は、診察のみ、投薬のみなど、救急でなくても対応可能なケースがほとんどである。

よって、子どもを持つ親に急病の時の対処法と救急受診のタイミングなどについて、正しい知識を身につけていただき、医師の負担軽減と親の不安解消を図れるように小児救急対応パンフレットを作成した。

2.パンフレットの配布

保育園 1,800 部

幼稚園 850 部

子育てセンター 750 部

4 か月児健診・1 歳 6 か月児健診用 1,500 部

(4 か月：700 人 1 歳 6 か月 800 人)

7 月以降、順次健診の際に配布したい。

上記の配布で、5 歳児以下には概ね配布完了。

予備 200 部 (予備及び議会・休日診療所など関係先での配布用)

来年度用 700 部 4 か月児健診の際に配布する。

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	予備	計	
保育園	50	260	345	444	506	99	96	1,800	
幼稚園					76	642	132	850	予備(近大 74 含む)
子育てセ ンター	総	城	竹	日	出	但	予備	計	予備 ふれあい広 場等
	285	35	60	150	80	45	95	750	
計								3,400	

3.その他小児救急対策(H P)

(1) 休日急病診療所の H P の対応

今回作成パンフレットの「子どもの受診の目安チャート図」を掲載

「兵庫県広域災害・救急医療情報システム」により市内の開業医情報(診療科目・時間等)がわかる。

(2) 市 H P 「子育て・子ども情報」の対応

休日急病診療所 H P にリンク

「子どもの受診の目安チャート図」を掲載